



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月9日

上場会社名 セントラルスポーツ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4801 URL <http://www.central.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 忠治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 刀禰 精之 TEL 03-5543-1803  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 平成24年12月7日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	23,479	1.9	1,607	26.9	1,376	40.9	715	32.1
24年3月期第2四半期	23,036	△1.3	1,266	1.2	976	8.0	541	227.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 729百万円 (33.9%) 24年3月期第2四半期 544百万円 (280.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	62.41	—
24年3月期第2四半期	47.25	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	39,106	14,503	37.1	1,264.12
24年3月期	40,761	13,946	34.2	1,215.57

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 14,494百万円 24年3月期 13,937百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
25年3月期	—	15.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,340	2.1	2,970	22.7	2,540	29.1	1,170	35.7	102.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期2Q	11,466,300株	24年3月期	11,466,300株
25年3月期2Q	398株	24年3月期	398株
25年3月期2Q	11,465,902株	24年3月期2Q	11,465,902株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により緩やかな景気の回復が見られたものの、欧州債務問題をはじめとする世界経済の減速や長期化する円高、さらには電力供給に対する懸念等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当フィットネス業界におきましても、引き続き厳しい状況が続いておりますが、一方で子どもの習いごとに関する消費やシニア世代を中心とした健康への関心は高まっており、緩やかに好転の兆しが見えてきております。

このような環境の中、当社グループは『0歳から一生涯の健康づくりに貢献する』という経営理念のもと、「お客様ニーズの深掘り」をテーマにし、地域に密着した愛されるクラブづくりに努めてまいりました。

店舗の状況につきましては、4月に業務受託1店舗（粕川温泉元気ランド）の運営を開始し、また7月には「セントラルフィットネスクラブ小手指店」（埼玉県所沢市）をオープン致しました。この結果、当第2四半期末の店舗数は、直営116店舗、業務受託41店舗の合計157店舗となりました。

会員動向につきましては、既存店舗でのフィットネス会員の減少はあったものの、スクール会員の堅調な推移や新規店舗の会員増加もあり、全体としては前年を上回る水準で推移いたしました。

店舗運営につきましては、大人向け新プログラムとして「ヒップリフティング小尻」「ウエストキュートくびれ」「アクアダンス」を開発するとともに、オスカープロモーションと共同開発した「モデル体操」を導入してお客様の満足度向上に努めました。子ども向けには中学校体育でのダンス必修化に対応し「キッズダンススクール」を5月より旗艦店にて導入、10月より全国展開し、新たな顧客獲得に努めております。また当社では、創業当初よりスイミングや体操等のスクールを通じて、お子様の体力や運動技術の向上だけでなく、友達づくりやルール・マナーの指導、協調性といった情操教育にも力を入れて、お子様の健全な成長をサポートできるよう取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は23,479百万円（前年同期比1.9%増）、経常利益1,376百万円（前年同期比40.9%増）、四半期純利益は、715百万円（前年同期比32.1%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ1,655百万円減少し、39,106百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が914百万円、有形固定資産が473百万円、敷金及び保証金が294百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、2,212百万円減少し、24,603百万円となりました。その主な要因は、前受金が1,887百万円、借入金が337百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、557百万円増加し、14,503百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が543百万円増加したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は、37.1%となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ914百万円減少し、4,147百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、485百万円の支出（前年同期は1,644百万円の収入）となりました。これは、前受金の減少額1,888百万円、税金等調整前四半期純利益1,229百万円等によるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、252百万円の収入（前年同期は161百万円の支出）となりました。これは敷金及び差入保証金の回収による収入404百万円、有形固定資産の取得による支出156百万円等によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、682百万円の支出（前年同期は776百万円の収入）となりました。これは、借入金の減少による支出337百万円、配当金の支払額171百万円等によるものです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月14日に公表した平成25年3月期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成24年11月9日）公表いたしました「平成25年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更  
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(役員退職慰労引当金)

当社は、役員の退職慰労金の支払いに備えるため、社内規に基づく必要額を計上しておりましたが、平成24年6月28日開催の定時株主総会において、役員退職慰労金制度廃止に伴う打切り支給が決議されました。これにより役員退職慰労引当金を全額取り崩し、功労加算金部分を合算して205,420千円を固定負債の「その他」に振替えております。

なお、当該功労加算金部分は102,710千円であり、特別損失の「役員退職慰労金」に計上しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,062,075	4,147,075
受取手形及び売掛金	787,974	717,194
商品	272,375	283,476
貯蔵品	31,476	33,005
その他	1,430,043	1,513,316
貸倒引当金	△1,412	△1,228
流動資産合計	7,582,534	6,692,840
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,362,956	24,408,896
工具、器具及び備品	4,626,590	4,647,577
土地	7,060,976	7,064,723
その他	3,808,458	3,902,764
減価償却累計額	△20,044,431	△20,682,968
有形固定資産合計	19,814,549	19,340,993
無形固定資産	310,454	295,510
投資その他の資産		
敷金及び保証金	11,553,160	11,258,332
その他	1,550,185	1,567,594
貸倒引当金	△48,896	△48,377
投資その他の資産合計	13,054,449	12,777,549
固定資産合計	33,179,453	32,414,053
資産合計	40,761,987	39,106,893
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	235,454	207,528
1年内返済予定の長期借入金	6,244,991	5,641,868
未払法人税等	479,091	665,632
賞与引当金	534,768	600,504
役員賞与引当金	36,472	20,680
前受金	2,931,640	1,043,966
その他	3,508,975	3,276,540
流動負債合計	13,971,392	11,456,719
固定負債		
長期借入金	8,162,412	8,428,214
役員退職慰労引当金	109,010	—
資産除去債務	960,533	970,152
その他	3,612,471	3,748,581
固定負債合計	12,844,426	13,146,947
負債合計	26,815,818	24,603,666

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,170	2,261,170
資本剰余金	2,273,042	2,273,042
利益剰余金	9,603,021	10,146,602
自己株式	△471	△471
株主資本合計	14,136,762	14,680,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,583	694
為替換算調整勘定	△201,648	△186,776
その他の包括利益累計額合計	△199,064	△186,082
少数株主持分	8,471	8,966
純資産合計	13,946,168	14,503,227
負債純資産合計	40,761,987	39,106,893

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	23,036,457	23,479,725
売上原価	20,443,586	20,462,681
売上総利益	2,592,870	3,017,043
販売費及び一般管理費	1,326,201	1,409,919
営業利益	1,266,668	1,607,124
営業外収益		
補助金収入	13,585	9,485
その他	33,956	42,494
営業外収益合計	47,542	51,980
営業外費用		
支払利息	311,201	267,328
その他	26,034	15,131
営業外費用合計	337,235	282,460
経常利益	976,975	1,376,644
特別損失		
投資有価証券評価損	5,374	3,817
会員権評価損	4,800	—
減損損失	—	40,210
役員退職慰労金	—	102,710
特別損失合計	10,174	146,737
税金等調整前四半期純利益	966,800	1,229,907
法人税、住民税及び事業税	438,072	607,182
法人税等調整額	△13,922	△93,340
法人税等合計	424,149	513,842
少数株主損益調整前四半期純利益	542,650	716,064
少数株主利益	821	494
四半期純利益	541,828	715,569



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	542,650	716,064
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△1,164	△1,889
為替換算調整勘定	3,056	14,871
その他の包括利益合計	1,891	12,982
四半期包括利益	544,542	729,046
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	543,720	728,552
少数株主に係る四半期包括利益	821	494

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	966,800	1,229,907
減価償却費	807,033	749,081
賞与引当金の増減額 (△は減少)	72,237	65,736
支払利息	311,201	267,328
未払金の増減額 (△は減少)	59,425	△241,174
前受金の増減額 (△は減少)	420,992	△1,888,318
その他	△273,490	△15,826
小計	2,364,199	166,733
利息の支払額	△315,637	△275,544
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△386,161	△420,981
その他	△18,253	44,365
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,644,145	△485,426
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△153,476	△156,337
敷金及び保証金の差入による支出	△77,544	△6,041
敷金及び保証金の回収による収入	62,373	404,763
その他	6,849	9,693
投資活動によるキャッシュ・フロー	△161,797	252,079
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	4,000,000	3,000,000
短期借入金の返済による支出	△4,000,000	△3,000,000
長期借入れによる収入	4,450,000	3,150,000
長期借入金の返済による支出	△3,429,686	△3,487,321
配当金の支払額	△85,994	△171,988
その他	△157,476	△173,631
財務活動によるキャッシュ・フロー	776,843	△682,941
現金及び現金同等物に係る換算差額	△494	1,289
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,258,697	△914,999
現金及び現金同等物の期首残高	4,573,856	5,062,075
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,832,553	4,147,075

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。